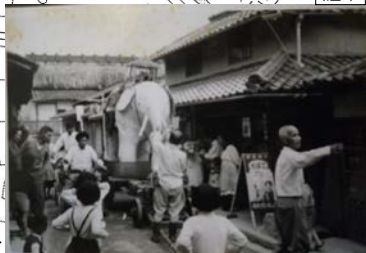
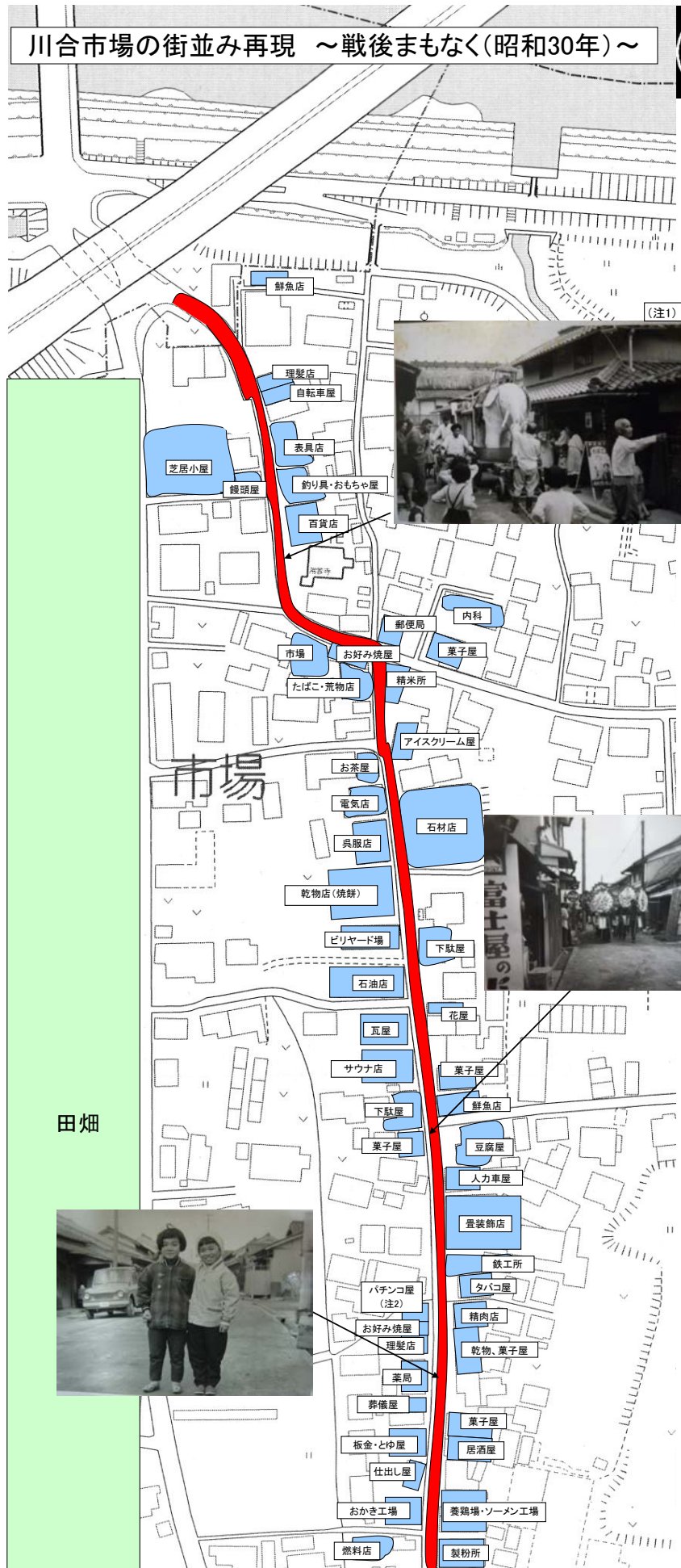


川合市場の街並み再現 ～戦後まもなく(昭和30年)～



当時の出来事

【世界】

- ・アメリカのディズニーランド開園
- ・ソビエトを中心とした東ヨーロッパ諸国がワルシャワ条約機構を結成

【日本】

- ・第一回原子爆禁止世界大会を広島で開催
- ・森永ヒ素ミルク中毒事件が発覚
- ・日本が関税および貿易に関する一般協定 (GATT) に正式加盟
- ・自由民主党と日本社会党の二大政党制 (55年体制)
- ・高度経済成長の始期 (神武景気)

【河合町】

- ・上村泰蔵、村長に就任 (第10代) …現町長は第13代。

当時の川合市場の様子

- ・戦後10年ですが、昭和初期と比べて販売形態は変わっているものの、店数はほとんど変化がなく、戦中に大きな被害はありませんでした。
- ・秋祭りのたびに、威勢の良い商売人が多かった為(？)か、となりの古城地区と、ケンカが起っていました。この当時から、広瀬神社に奉納する為にどちらの地区も通る道路に警察が配備してくれています。(今は、もちろん、交通安全上の為です)
- ・現在では、担ぎ手が少ない為、秋祭りで出す太鼓台(約1トン)に台車を敷いて地域内を練り歩き、神社内で担ぐことになっていますが、当時は担ぎ手(若い世代)が多かった為、出発から最終までずっと担いでいました。
- ・道はこの当時も砂利道でしたが、移動手段は単車や、三輪自動車を利用していました。

備考

- ・昭和18年生まれの川合市場在住の方から聞き取りをしました。

(注1)

この写真は、市場にあるお寺の住職が子ども達のために「花祭り」というお祭りを開催した時の風景です。象は住職の手作りだそうです。

(注2)

当時は手打ちパチンコが設置されていました。

〈当時の台ではないですが、形態はこのような物です〉



ここを弾く